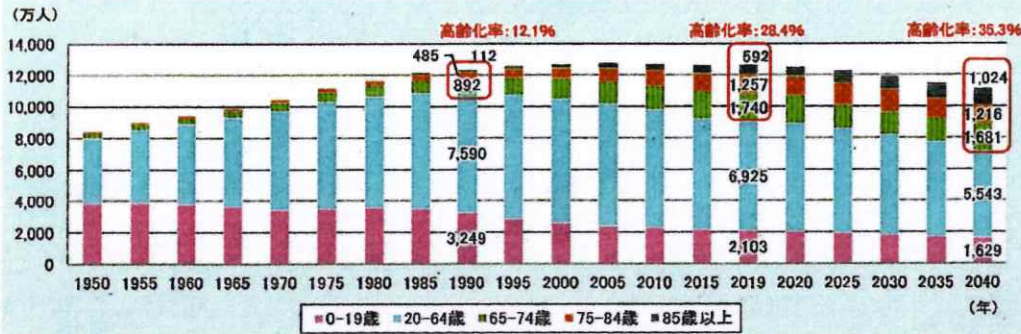


### 人口の長期推移



2020年版厚生労働白書「令和時代の社会保障と働き方を考える」から引用

これは、2019年7月23日の朝日新聞の記事のタイトルを見ただけでは何のことだろうと思いましたが、読んでいくうちに、ほとんど思いまわりのカヌーポートは自由自在に方向転換できますが、巨大タンカーがいったんスピードに

これは、2019年7月23日の朝日新聞の記事のタイトルを見ただけでは何のことだろうと思いましたが、読んでいくうちに、ほとんど思いまわりのカヌーポートは自由自在に方向転換できますが、巨大タンカーがいったんスピードに

これは、2019年7月23日の朝日新聞の記事のタイトルを見ただけでは何のことだろうと思いましたが、読んでいくうちに、ほとんど思いまわりのカヌーポートは自由自在に方向転換できますが、巨大タンカーがいったんスピードに

◆毎週月曜連載 桐生大学・桐生大学短期大学部副学長の山科章さんは、同大学医療保健学部の学生などに講義も開講している。

## ⑦「人口変動は巨大タンカー」

人生100年時代の健康管理  
桐生大学・桐生大学短期大学部副学長 山科章



【プロフィール】広島県生まれ。1976年広島大学医学部卒業後、聖路加国際病院内科勤務。99年東京医科大学循環器内科主任教授。2020年5月から現職。総合内科専門医、日本循環器学会専門医、前日本循環器病予防学会理事長。

乗って走りだすと、すぐには止まりませんし、方向転換もできません。わが国の人口変動は巨大タンカーと同じです。2019年7月23日の朝日新聞の記事のタイトルを見ただけでは何のことだろうと思いましたが、読んでいくうちに、ほとんど思いまわりのカヌーポートは自由自在に方向転換できますが、巨大タンカーがいったんスピードに

減り続け、2016年に97・7万人と初めて100万人を下回りました。その後も減り続け、19年には86・5万人でした。一方で、死亡者数は増え続けており、19年の死亡者数は138・1万人であり、51・2万人の人口減でした。この数は鳥取県の人口に相当します。これから先、当分の

## 保健・福祉

疾病名	3週前報告数	2週前報告数	1週前報告数	今週の報告数
インフルエンザ	2	0	0	1
RSウイルス感染症	0	0	0	0
咽頭結膜熱	10	2	4	8

引き続き 春の風 するように 来ていき にも以前 は感じら した。 桐生地 ルエンザ は流行を 群馬県 が変わる

「ツルノス」で 桐生大学の学 加する、県若い 推進協議会が「お こみ」など郷土 いて紹介する動 した。動画は群 uTube(ユ、 ブチャンネル lunos(ツル 配信している。 同協議会は県 学、専門学校が 有志で参加し 学生は若い世代 推進を目指し、